

しゃつきー

- 令和3年度事業報告と決算
- みんなでささえあう福祉のまちづくり
- 生活支援コーディネーターのウォーキングマップ
- 厚岸町立特別養護老人ホーム心和園だより
- 訪問介護のまめまめ知識
- ケアマネジャーのいるところ
- あっけしの輪～長谷川博一さん

6月18日(土)オープンした、誰でも気軽に集まれる居場所『あつまーる』。赤ちゃんから高齢者まで、年齢制限はありません。雨の日も雪の日も安心して遊んだり、ゆっくりとくつろげます。今後は、まちサロンやボードゲーム、フリーマーケットやイベントを実施予定です。



令和3年度事業報告と決算

本会評議員会が、5月31日に社会福祉センターにおいて開催し、令和3年度事業報告と決算が承認されました。今回はその内容を公表します。



事業報告(総括)

令和3年度は、地域住民やその世帯の複雑化・複合化した地域生活課題や支援ニーズに対応するため、国において地域共生社会を掲げ、高齢者介護、障害福祉、児童福祉、生活困窮者支援等の制度・分野の枠や「支える側」と「支えられる側」という従来の関係を超越して、包括的な社会を目指す取組みが推奨され、昨年度に引き続き、地域とのつながりや関係性づくりを行う支援を進めました。

事業推進の中では、収束がみられない新型コロナウイルス感染症の影響により、生活困窮者の支援ニーズは増大し、今までにない相談件数や若年層など従来とは異なる支援ニーズが顕在化する中で、生活に困窮される方々へ必要な支援を行うため、

これまでの緊急小口資金等の特例貸付により重層的なセーフティネットによる支援の一助を担いました。

また、コロナ禍による外出自粛中でも、つながりを途切れさせない活動、必死につながろうとする全国的な取組みを参考に、地域住民が主体となって活動するための情報提供を行ったり、自らも積極的に試行的事業の実施に取り組み、コロナ禍においても、誰かとつながっていること、誰かを支えたり、支えられたりする活動を進めました。

さらには、住民を支える福祉サービスが途切れないよう、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、在宅生活を支える訪問介護事業、居宅介護支援事業、通所介護事業の実施や、特別養護老人ホーム心と園の施設運営に努めました。

各事業報告

1 法人本部事業

(1) 法人運営事業

■役員会等の開催 三役会議/年9回、理事会/年4回、評議員会/年3回(うち書面決議1回)、監査/年4回

■部会・委員会の開催 総務・地域部会/年2回(うち書面1回)、民児厚生部会・福祉相談所運営委員会合同会議/年2回(うち書面1回)、苦情解決第三者委員会/年1回

■内部委員会の開催 法人在宅通所衛生委員会/年2回、福祉サービス検討委員会/年1回、在宅サービス感染予防対策委員会/年2回、広報委員会/年6回

■広報活動 社協だより発行/年6回、ホームページの更新(随時)



コロナ禍でも「つながり」を絶やさないように新たに企画した取組み

[左]多世代で制作した桜の花びらをつなぎ合わせて完成した『桜プロジェクト』

[右]地元自治会の全面協力で実施した『こどもアグリ体験inトライベツ』



(2) 地域福祉推進

■生活支援サービス（おたすけ隊）の立ち上げ・運用 試行稼働7ケース

■厚岸町地域支えあいネットワーク会議の開催 会議/年1回

■緊急情報キット「かけはし」配布事業 実施地区(自治会)/12地区、設置件数/356件

■たすけあいチーム助成事業 助成件数/5団体、助成総額/100,000円

■ふれあい会食会 ひとり暮らし高齢者などの交流の場の提供（コロナ禍対応：弁当配布等）参加者数/延71名（全5回）

■地域福祉懇談会の実施 2地区（若松・尾幌）

(3) ボランティアセンター運営事業

■ボランティアセンター運営委員会の開催 年2回

■ボランティアバンク体制整備 個人登録60名、団体登録/7団体

■ファミリーサポート事業 会員状況/依頼会員37名・提供会員9名・両方会員2名、活動件数/延20件、説明会/年5回(随時)

■ハートコール事業 利用対象者/3名、コール回数/延115回、協力ボランティア/4名

■災害ボランティア推進連絡会の開催 年1回

■災害救援ボランティアへの取組み 災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの改訂(12月15日改訂)、災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定（1月18日締結）

■福祉教育の推進（出前学習会）の実施 実施回数/町内小中学校9回、対象/延311名

(4) 資金貸付事業

■生活福祉資金貸付事業 低所得者・障害者・高齢者世帯支援や就労支援を目的に貸付 新規貸付21件 総額10,850,000円（うち新型コロナ関連特例貸付20件 総額10,750,000円）

■低所得者資金貸付事業 貸付援助における生活向上と意欲の助長促進(新規貸付なし)

(5) 権利擁護事業

■日常生活自立支援事業 継続件数/6件、新規件数/3件、終結件数/2件（年度末件数/7件）

■法人後見 継続受任件数/9件、新規受任件数/3件、受任終了件数/5件（年度末件数/17件）

2 受託事業

(1) 福祉バス運行管理事業 福祉バス「あやめ号」の運行管理運行日数/53日、利用人数/延641名

(2) 一般介護予防事業（元いきいき教室）

第1回クール(4~6月)延165名

第2回クール(7~9月)延96名

第3回クール(10~12月)延185名

第4回クール(1~3月)延97名

※コロナ禍により一部開催中止

(3) 福祉相談事業

地区相談所/各民生委員宅へ常設、中央福祉相談所/隔月1回、無料法律相談/年3回(延16件)

(4) 成年後見制度推進事業

▽相談対応業務/相談件数24件（うち新規8件）、▽申立等の支援に関する業務/申立支援件数5件、▽市民後見人等の登録/登録者12名（うち2名後見支援員として活動中）、▽市民後見人フォローアップ研修の開催(年1回)、▽会議の開催/実施機関運営協議会(年1回)、受任調整会議(年2回)

(5) 生活支援体制整備事業

▽生活支援コーディネーターの配置/職員1名、▽生活支援等サービスの把握/サロンの訪問、▽まちサロンの開催/2回、▽ボランティア研修会の開催/1回(8名参加)、▽みんなのしゃべり場の企画/1回、▽その他の支援活動/桜の花を咲かせましようプロジェクト、地域共生型スペースプレオープン(延30名参加)



住民同士の「支え合い」 にむけた取組み

[左]お互いさま精神で支援活動を行う登録制有償サービス『おたすけ隊』

[右]住民同士が自らどんなことができるのか一緒に考える『みんなのしゃべり場』



3 訪問サービス事業

(1) 訪問介護事業

要介護者対象の訪問介護サービスの提供 身体介護1,908回、生活援助5,074回、身体生活混合1,236回、通院等乗降介助2,917回【比率：グラフ】

(2) 第一号訪問介護事業

要支援者対象の訪問介護サービスの提供1,274回

(3) 障害福祉サービス事業

障害者の自立支援を目的とした訪問介護サービスの提供491回

(4) 生活管理指導員派遣事業

介護保険非該当高齢者への援助38回

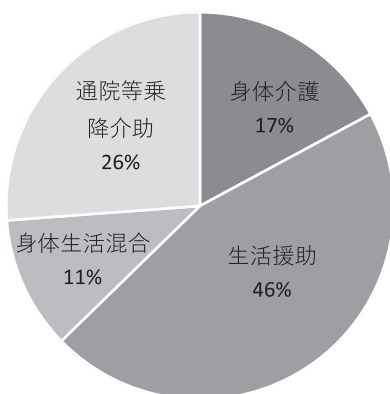
(5) 外出支援サービス事業

身体障がい者を対象とした福祉車両による送迎753回(片道換算)

(5) 福祉有償運送

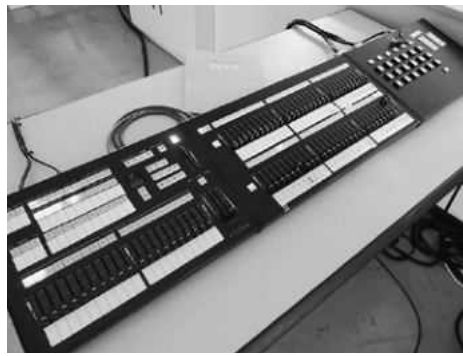
身体障がい者や要介護者を移送3,320回

▼訪問介護事業におけるサービス別の利用率



4 居宅介護支援事業

介護保険制度の各種サービス利用に際してケアプランを作成、サービス調整(以下、延人数)要支援1[182名]、要支援2[212名]、要介護1[790名]、要介護2[552名]、要介護3[249名]、要介護4[70名]、要介護5[40名]



設置から30年以上経過し、不具合により改修工事を実施しました。工事費財源には、いままで皆さまから寄せられた福祉基金と町補助金が活用されています。

社会福祉センター 大ホール舞台照明 調光設備改修工事



5 施設介護サービス事業

(1) 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム心和園)

施設介護サービス(多床室：定員50名)の提供、利用状況/延16,538名(稼働率90.6%)

(2) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(特別養護老人ホーム心和園)

施設介護サービス(ユニット型：定員18名)の提供、利用状況/延5,999名(稼働率91.3%)

(3) 短期入所生活介護事業

短期入所生活介護サービスの提供、利用状況/延7,080名

(4) 障害福祉サービス事業

障害者の自立支援を目的とした短期入所サービスの提供、利用対象者/1名

6 通所介護サービス事業

(1) 通所介護サービス事業

要介護者対象の通所介護サービスの提供、利用状況/延6,608名

(2) 訪問入浴介護(介護予防含)

訪問入浴サービスの提供、利用状況/延36名

(3) 第一号通所介護事業

要支援者対象の通所介護サービスの提供、利用状況/延1,328名

(4) 生きがい活動支援通所事業

介護保険制度外による入浴・食事などのサービス提供、利用回数/延117回

(5) 配食サービス事業

65歳以上のひとり・夫婦世帯を対象に食事を配達、利用回数/延1,120回

(6) 身体障害者デイサービス事業

障害者を対象に入浴・食事・創作活動等のサービス提供、利用回数/延136回

(7) 身体障害者訪問入浴サービス事業

障害者を対象に訪問入浴サービス提供、利用回数/延75回

7 福祉センター運営事業

■貸館利用状況

利用件数/451件、利用人数/延9,102名、施設整備状況/大ホール舞台照明調光設備改修工事、雨漏り修繕工事、石油ストーブ分解清掃・取替、暖房機器保守点検(※工事費10万円以上掲載)

決算の概要

社協の決算書は、貸借対照表、事業活動計算書、資金収支計算書の3種類の計算書に加え、付属明細書と財産目録で作成されます。

貸借対照表は、会計年度末時点における資産・負債・純資産の財政状態を表した計算書です。「資産＝負債＋純資産」又は

「資産－負債＝純資産」という等式が成立します。

事業活動計算書は、民間でいう損益計算書にあたるもので、一会計年度における事業活動による経営成果を把握するための計算書です。事業活動の収益と費用は損得と捉えることができます。

資金収支計算書は、「お金が増えたかどうか？」など、一定期間（会計年度）の支払資金（流動資産－流動負債）の増減を表す計算書です。この計算書で予算が作成され、計算書からは「予算どおり資金運用できたか？」、「最終的なお金の残高は？」などを確認できます。

貸借対照表（要旨）

【単位：円】

	前年度 (2021.3.31現在)	令和3年度 (2022.3.31現在)
資産の部		
流動資産		
現金預金	88,005,328	74,078,780
事業未収金	75,717,850	74,801,150
未収補助金		202,000
立替金	32,527	67,899
前払費用	181,473	299,870
仮払金	2,005,093	1,400,619
流動資産合計	165,942,271	150,850,318
固定資産		
基本財産(土地・建物・定期)	568,076,612	552,571,385
その他の固定資産		
固定資産	28,716,798	55,253,894
退職手当積立基金預け金	16,761,060	17,842,500
福祉基金積立資産	40,526,332	22,503,067
その他の積立資産	23,110,346	54,552,943
退職給付積立資産	36,605,235	39,732,085
貸付事業貸付金	127,000	61,000
固定資産合計	713,923,383	742,516,874
資産の部合計	879,865,654	893,367,192
負債の部		
流動負債	35,141,749	38,186,733
固定負債	82,714,165	77,408,835
負債の部合計	117,855,914	115,595,568
純資産の部		
基本金	202,794,000	202,794,000
国庫補助金等特別積立金	60,219,319	67,327,424
その他の積立金		
福祉基金積立金	40,526,332	22,503,067
その他の積立金	23,110,346	54,552,943
次期繰越活動増減差額	435,359,743	430,594,190
(うち当期活動増減差額)	19,006,581	8,653,779
純資産の部合計	762,009,740	777,771,624
負債及び純資産の部合計	879,865,654	893,367,192

事業活動計算書（要旨）

【単位：円】

	前年度 自2020.4.01 至2021.3.31	令和3年度 自2021.4.01 至2022.3.31
サービス活動収益計	563,059,871	570,639,089
サービス活動費用計	562,272,097	581,646,835
サービス活動増減差額(1)	787,774	△ 11,007,746
サービス活動外収益計	7,701,768	929,665
サービス活動外費用計	432,960	337,140
サービス活動外増減差額(2)	7,268,808	592,525
経常増減差額(3) = (1)+(2)	8,056,582	△ 10,415,221
特別収益計	10,950,000	19,069,000
特別費用計	1	
特別増減差額(4)	10,949,999	19,069,000
当期活動増減差額(5) = (3)+(4)	19,006,581	8,653,779
前期繰越活動増減差額(6)	425,078,831	435,359,743
当期末繰越活動増減差額(7) = (5)+(6)	444,085,412	444,013,522
その他の積立金取崩額(8)	9,442,975	27,967,403
その他の積立金積立額(9)	18,168,644	41,386,735
負債の部合計(10) = (7)+(8)-(9)	435,359,743	430,594,190

資金収支計算書（要旨）

【単位：円】

	予算額 自2021.4.01 至2022.3.31	決算額 自2021.4.01 至2022.3.31
事業活動収入計	574,486,000	571,634,754
事業活動支出計	553,655,000	543,419,046
事業活動資金収支差額	20,831,000	28,215,708
施設整備等収入計	19,069,000	19,069,000
施設整備等支出計	47,591,000	47,583,923
施設整備等資金収支差額	△ 28,522,000	△ 28,514,923
その他の活動収入計	34,994,000	30,479,523
その他の活動支出計	52,876,000	48,317,245
その他の活動資金収支差額	△ 17,882,000	△ 17,837,722
当期資金収支差額合計	△ 25,573,000	△ 18,136,937
前期末支払資金残高	141,075,000	141,074,602
当期末支払資金残高	115,502,000	122,937,665

みんなであ ささえあう 福祉の まちづくり

社協の会員会費制度

会員募集
してます！



厚岸社協

シンボルキャラクター 「シャッキー」

● 会員ってなに？

- 社協は「会員」のみなさまからご協力いただく会費を財源として、住み慣れた地域で安心して暮らせるようにさまざまな地域福祉活動を行っています。
- 社協会員とは、地域福祉活動の推進にご賛同いただき、資金面で支えていただく方々のことで、資金面での社協サポーターとして、地域福祉活動に参加するひとつの方法となっています。
- 会費の種類は次のとおりですが、自治会に加入されていない方については、社協窓口で受け付けていますのでご協力をお願いします。

会費の種類

◆ 一般会員会費

年額 500円

町内の各世帯にご協力いただいている会費です。

会費納入には各自治会に協力をお願いしています。

◆ 特別会員会費

年額 1,000円～5,000円

企業、団体、個人などにご協力いただいている会費です。

～会費はこのような事業に使われています～



ふれあい会食会



共生型スペースあつまーる

令和3年度

会費報告

一般会員会費

2,646世帯（30自治会） 1,323,000円

特別会員会費

企業・団体・個人 298件 870,000円

特別会員会費の内訳は次のとおり。（敬称略）

◆ 1号会員会費（5,000円）96件

Rスタジオ(株)、秋田歯科医院、厚岸漁業協同組合、厚岸町森林組合、厚岸湊石油(株)、厚岸木材工業協同組合、池田治税理士事務所、磯田元気水産(株)、医療法人厚浜会うえだ歯科医院、医療法人社団田中医院、運上船舶工業(有)、大崎金物店、帯広日産自動車(株)釧路日産厚岸店、北村商店、吉祥寺、釧路太田農業協同組合、栗林電機(株)、堅展実業(株)厚岸蒸溜所、小林板金(株)、桜亭、さくらハイヤー(株)、司法書士行政書士アールズ総合法律事務所、司法書士長谷川博一事務所、鈴木旅館(株)、セブンイレブン厚岸白浜店、第一水道工業(株)厚岸営業所、大地みらい信用金庫厚岸支店、大地みらい信用金庫松葉町支店、太平洋設備(株)厚岸営業所、タイヤセンターありはら、田崎土建(株)、土井木材(株)、東岸寺、道東建設工業(株)、肉屋さくち、浜野テント工業、ふくだ歯科クリニック、藤田車輛整備工場、法華寺、堀建設(有)、纏鮨、マル勢影本工業(株)、丸弘水産(株)、三ツ輪ベントス(株)厚岸工場、山崎土建(有)、山本菓子店、(株)厚岸調剤薬局、(株)あら川菓子司、(株)共和建設工業所、(株)近海食品、(株)サカイ、(株)佐藤工業、(株)大宝グループ ゴット・スロットパーク、(株)丹野商店、(株)ナリテツ、(株)西口電機商会、(株)ホンダオート厚岸、(株)前田食品工場、(株)丸一タバタ、(株)マルトク、(株)宮原組、(有)厚岸海産、(有)厚岸自動車工業、(有)厚岸製函、(有)厚岸清掃社、(有)池田経営サービス、(有)オートショップなかがわ、(有)大場土木、(有)久保自工、(有)佐々木工務店、(有)大厚運輸、(有)中田採石工業、(有)平良木新聞店、(有)酒井商店、(有)ミナミヤ、朝日芳規、朝日芳史、安達由圃、石塚徹、市川淳一、江幡満、大野繁嗣、柿崎多佳子、葛西松子、小池文一郎、斎藤章彦、齊藤健一、酒井裕之、野呂達雄、馬場光男、早川知記、本庄祐長、松見弘文、宮原文憲、若狭純子、若狭靖

◆ 2号会員会費（3,000円）74件

NPO法人のんき村、あきた生花店、厚岸自動車整備センター(株)、厚岸味覚ターミナル・コンキリエ、一般社団法人地域福祉未来創造社、イワキ理容店、小笠原工務店、釧路トヨペット(株)厚岸店、けらサービス、

工房るうぶ、小林建設(株)、小松鉄工所、青花、高橋電気管理事務所、トヨタカローラ釧路(株)厚岸店、中村開発(株)、中村小児歯科クリニック、ネットトヨタ釧路(株)厚岸店、ベスト電器厚岸店、北海道マツダ販売(株)厚岸店、三浦自動車(株)、宮原クリーニング、リカーショップあつけし、(株)五味石油、(株)福原厚岸店、(株)宮川時計電器店、(有)浅野石油、(有)厚岸印刷、(有)厚岸自販、(有)厚岸マイカーセンター、(有)片岡電器商会、(有)サンケイ、朝日尚子、朝日由美、石澤由紀子、永川浩志、大野利春、大村香織、音喜多政東、桂川実、金子勇、亀井泰、川越一寿、斎藤章道、佐々木暢彦、佐藤淳一、澤田達利、杉田尚美、鈴木康史、高瀬順一、高橋政一、高橋俊彦、竹田敏夫、田崎清克、塚田敦子、奈尾和哉、中川孝之、中屋敦、廣瀬巧、布施英治、星川雅美、堀部誠、堀守、真里谷隆、三浦克宏、三粟民子、湊谷政弘、南谷健、室崎正之、森美代子、諸井公、四戸岸毅、米内山紘輝、渡部貴志

◆ 3号会員会費（2,000円）40件

いなば製麺所(有)、真栄木材(株)、天道療法院、(株)黒田商店、(有)岩井商店、會田昭人、秋田裕子、五十嵐倫美、石崎辰也、石田秀之、今村拓士、上田幸二、江上圭、久保田湖子、倉部潤子、車塚洋、小池裕子、櫻井唯博、櫻庭康江、佐藤弘幸、佐藤有佳子、清水勝信、清水琴美、菅原雪子、高橋由紀子、武山悟、丹野正喜、千葉隆行、鍋田明美、花田亜由子、平下哲也、風呂谷一三、星野英明、本間直人、本間美和、三浦博哉、水野博嘉、宮川知香、本川直己、山城美奈子

◆ 4号会員会費（1,000円）88件

朝川美奈子、石嶋弘毅、石田喜美代、石原かおり、石山優一、伊藤由弥子、岩田結美、内柴孝洋、梅本和法、遠藤こず恵、太田麻利子、大利智代美、大村史、岡崎清美、小笠原美紀、小笠原晶子、岡村健太郎、岡本真人、柿崎史裕、柏木由起子、角野昌樹、方波見光、加藤真奈美、加藤嘉史、河合宏美、川谷昇平、川端俊司、川原田恵、櫛引真由子、工藤克哉、車塚香保里、高阪拓也、古賀栄哲、小島貴志、近藤加津恵、近藤法子、齊藤健介、薩田翔悟、佐藤祥輔、佐藤貴紀、佐藤浩之、佐藤実紀、澁谷辰生、白石佳代子、菅原卓己、菅原珠子、杉本裕樹、鈴木智久、住吉順子、外館靖、大丸拓也、大門司、高江洲真、高橋由記、太刀野修、田中由貴子、谷口裕俊、出越秀、内藤圭吾、中田修子、中田岳史、中野絹恵、中村明美、成澤英世、芳賀宏美、橋本麻耶、畑山智史、春名昭寿、平山寿子、藤本曜大、布施典子、布施丈弘、堀幸人、本庄将之、三浦文、三浦理子、南谷原基、宮川尚史、武藤エリ、本川雄介、本川啓介、森下高、森村佳太、山室泰子、山本雄太、吉田剛、吉田昌敏、余西弘希

生活支援コーディネーターの ウォーキングマップ

Vol.24

生活支援サービス「おたすけ隊」

～若松自治会のおたすけ隊活動～

地域の中の小さな困りごとを、住民同士が支え合うしくみ「生活支援サービスおたすけ隊」。現在は自治会員限定で支援を行っている若松地区において、おたすけ隊の支援が行われたのでその様子をお知らせします。

今回の相談は、「木の枝が電線や屋根などにかかるので切ってもらえないか」ということで、早速、事前調査のため若松へ向かいました。現場の写真を撮影し希望の内容を確認後、マッチングのため協力会員へ連絡。実施日の調整を行いました。支援当日は天気にも恵まれ、2名の

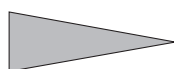
会員が安全を確保しながら枝を切り落とし、作業を見つめていた利用会員は、大変喜んでいました。

最近、庭木の伐採や松の剪定など、木にまつわる依頼が多くあります。大掛かりなことは専門業者への取次ぎとなりますが、まずはご相談頂ければと思います。

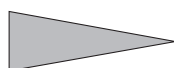
※今回の若松地区の場合は、自治会単位で協力会員の登録を行い、同自治会員限定で支援を行うため、全ての地域の方の希望に応えられる訳ではありません。ご承知おきください。



木の枝が切り落とされすっきりしました



before→after



作業手順を綿密に打合せし実施しました。

■生活のちょっとした困りごと相談など気軽に声をかけてください■

厚岸町社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 柏木 ☎0153-52-7752

厚岸町立特別養護老人ホーム心和園だより

心踊る！！久しぶりの外出行事～ドライブ編～



心和園では、管内・町内の新型コロナウイルス感染症の動向を見ながら外出行事を企画しています。

今回は4月と6月に行われたドライブの様子で、参加された皆さんは大変喜んでいました。

これからも、新型コロナウイルスの感染状況をみながら、外出行事を取り入れていきたいと思えます。



楽しそうな雰囲気が伝わってきます



在宅老人デイサービスセンターだより

手作りおやつは「うんまい」ね！

4月と5月のおやつを、寄贈頂いたバターを使用し、栄養士とスタッフで手作りして提供しました。利用者から、「うんまいわ」と笑顔が多くみられ、中には「どうやって作ったの？」とレシピを聞く方もいました。



4月メニュー

- ・のり塩バターポテト
- ・さつま塩バター



5月メニュー

- ・あんバターどら焼き



NEWS

&

TOPICS

★社協の行催事のほか、町内福祉団体の話題などをまとめてお伝えします。

■3年振りに開催！北海道護国神社慰霊大祭に参加しました

厚岸町遺族会

6月5日、旭川市の北海道護国神社にて北海道護国神社慰霊大祭が3年ぶりに開催され、厚岸町遺族会として参加しました。

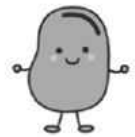
前日まで天気予報では悪天候が予想されていましたが、当日は朝から快晴で、気持ちのいい青空が広がる中での参拝となりました。

神社大鳥居の参道両側には、露店も出店されており、お祭り特有の高揚感も漂っているなか、沢山のご遺族が参拝され、厳粛且つ盛大に執り行われていました。



気持ちのいい青空のもと開催されました

第1回 訪問介護のまめまめ知識



ホームヘルパーの事をもっと皆さんに知ってもらうため、これからシリーズで「訪問介護のまめまめ知識」を連載します。

さて、「訪問介護」「ホームヘルパー」という言葉は聞いたことがあるけれど、家の掃除やご飯を作る家事代行の人などのイメージを持っている方が多いのではないのでしょうか？「実際に介護を受けることになって初めて分かった」とお話しされる方がとても多いです。

☆訪問介護って？ ホームヘルパーって？

要介護者（利用者）の家を訪問して日常生活の援助などの介護サービスを行うことを訪問介護、それを行っているスタッフがホームヘルパーです。



☆ホームヘルパーができることとは？

☆身体介護☆

- ・排泄（トイレ）介助
- ・入浴介助
- ・食事介助
- ・体温の計測
- ・自動血圧計による血圧測定等

☆生活援助☆

- ・掃除
- ・洗濯
- ・調理
- ・買い物
- ・ゴミ出し等

☆通院等乗降介助☆

訪問介護員が運転する車両への乗降や、病院での受診手続き等

次回の掲載予定記事は「ホームヘルパーができない仕事は？」です。どうぞお楽しみに。



白熱プレイ中です！

5月30日、若松地区集会所にて自治会会員の交流会があるとのことで、レクリエーション講師としてお呼ばれしました。当日は【スカットボール】を行い、団体戦・個人戦ともにおおいに盛り上がりました！「楽しかった～」「またやりたいね！」「月ごとに成績を付けたら面白いね！」等の声が聞かれ、早くも次回が楽しみであります。

社協では、色々なレクリエーション道具を揃えています。盛り上がること間違いなし。皆さんの所へ是非！お呼びください！お気軽にご連絡を♪

第1回 ケアマネジャーのいるところ ～居宅介護支援事業所～



『居宅介護支援事業所って何をしているところ??』

皆さんは、「介護」と言われてどんなサービスを思い浮かべますか？デイサービス、ホームヘルパー、ショートステイなどは、なんとなくどんなサービスをしてくれるところか想像できますよね。では、居宅介護支援事業所って何をするところでしょうか？

今まで接点のない方、介護が必要になって初めて知る方は、具体的に何をしているところなのかよくわからない方もいらっしゃると思います。

さて、「ケアマネジャー」という名前は、耳にしたことがあるのではないのでしょうか。居宅介護支援事業所はケアマネジャー（介護支援専門員）がいる事業所です。ケアマネジャーは「ケアプラン」という介護サービス計画を作成する仕事をしています。「デイサービスに行くだけだからそんな計画いらないわ」と考える方もいらっしゃるかもしれませんが、

介護サービス計画（ケアプラン）は介護保険を使ってサービスを受ける（提供する）上でなくてはならないものです。

要介護認定を受けてから介護保険を使ってサービスを利用すると、利用料の9割は国などが負担してくれます。だから利用する側は、残りの1割の利用料を介護サービス事業所に支払いすればいいというわけなんです。 (*※所得に応じて2割、または3割負担の場合もあります。)逆に言えば、ケアプランがなければ介護保険を使って介護サービスを受けることができないということなのです。

次回の掲載予定記事は

「ケアプランとはどのようなもの??」です。どうぞお楽しみに。

寄付・寄贈ありがとうございます

～社協や心和園へ寄贈がありました。皆さまの善意ありがとうございます～

- 【寄付金】 ▼一般寄付 匿名/300,000円(特別養護老人ホーム事業に)
▼特別寄付 関初一さん/1,305円(福祉基金として)
(故)佐々木敬治さん/100,000円(福祉基金として)
- 【寄贈品】 ▼心和園 リハビリパンツ/刀川孝子さん、
トイレットペーパー/沼岡薫さん、古布/武内千代さん

※寄付寄贈を受ける際に、「誰のために」「どのような事業に」など、希望する使い道を確認させていただきます。

皆さまにお知らせです

厚岸町社協の広報誌「しゃっきー」の発行回数が、今月号より年6回から年4回に変更します。今後も、社協の情報や地域福祉活動などを発信していきますので、よろしくお願ひします。

第8回 あっけしの輪

【Wa-akkeshi】

こんな時代だからこそ
人と人とのつながりを大切にしたい。

社協とのつながりに関係なく、町民の皆さんをリレー方式で紹介します。
今日この一歩が、未来の大きな一歩となりますように。

【あなたにとって社協とは】

成年後見の関係で仕事を一緒にさせてもらっています。高齢者人口が増え大変になりますが、社協は頑張っているなあと思っています。少しでもそのお手伝いができればと考えています。

【10年後の自分へ】

生涯現役で厚岸で働き続けたいです。生まれが根室なのでやっぱり海が見える町(厚岸)が好きですね。

【無人島に一つ持っていくとしたら】

パンダのぬいぐるみかな(笑)
仕事で疲れたときに、パンダの動画で癒されています。



長谷川博一さん(55)

【コロナ禍で思うこと】

厚岸に移住して2年半。コロナ禍でワイワイしたことがないので、お祭りなどでみなさんと交流してみたいです。

★次回は、木嶋昌史さん
長谷川さんから木嶋さんへ
「夜遅くまで仕事をしているので、お互い体に気を付けましょう。」

厚岸町社協広報『しゃっきー』
2022.7/No.187【編集】広報委員会(以下、委員)
米内山紘輝、柏木由起子、平山寿子、奥山夕紀
車塚香保里、小笠原晶子、加藤嘉史、本庄祐長

社会福祉法人厚岸町社会福祉協議会
〒088-1115 厚岸郡厚岸町梅香2丁目1番地
厚岸町社会福祉センター内
TEL 0153-52-7752 FAX 0153-52-6044